



アップグレード前の手順

- [アップグレード資格のテスト \(1 ページ\)](#)
- [ブートストラッププロセス \(1 ページ\)](#)

アップグレード資格のテスト

Cisco HyperFlex リリース 4.0 (2a) 以降では、[アップグレード (Upgrade)] ページに、最後のクラスタアップグレード資格テストの結果と、UCS サーバ、HX data platform、および ESXi の最後のテスト済みバージョンが表示されます。

HyperFlex Data Platform をアップグレードする前に、[Upgrade (アップグレード)] ページのアップグレード資格テストを実行して、アップグレードのクラスタの準備状況とインフラストラクチャの互換性を検証します。

アップグレード資格テストを実行するには、次の手順に従います。

1. [アップグレード (Upgrade)] > [アップグレード資格のテスト (Test upgrade 適格性)] を選択します。
2. HyperFlex Data Platform のアップグレード資格をテストするには、[HX Data platform] チェックボックスをオンにします。
アップグレードの前に検証する必要がある Cisco HyperFlex Data Platform アップグレードバンドルをアップロードします。
3. [検証 (Validate)] をクリックします。
アップグレード資格テストの進行状況が表示されます。

ブートストラッププロセス

ブートストラッププロセスを使用すると、Cisco HX Data Platform をアップグレードできます。



重要 HXDP リリース 3.0(1x) から 3.5(1a) 以降にアップグレードする場合、この手順が必要です。

ステップ 1 `root` 権限を使用して SSH でクラスタ管理 IP アドレスに接続します。

ステップ 2 最新の HX Data Platform アップグレードバンドルを、コントローラ VM の `/tmp` ディレクトリに転送します。お使いのオペレーティングシステムに応じて、SCP を直接使用するか、WinSCP や MobaXterm などのサードパーティツールをダウンロードすることができます。

ステップ 3 コントローラ VM シェルから、`/tmp` ディレクトリに変更します。

注意 `/tmp` 以外のフォルダを使用しないでください。また、サブフォルダを作成しないでください。

ステップ 4 `tar -zxvf <storfs package name>.tgz` を使用してパッケージの圧縮を解除します。

```
tar -zxvf storfs-packages-3.0.1a-26263.tgz
```

これにより、すべてのファイルが `/tmp` フォルダのルートに解凍されて抽出されます。

ステップ 5 `cluster-bootstrap.sh` スクリプトを呼び出して、アップグレード用のパッケージをブートストラップします。次のコマンドを実行します。

```
~ # ./cluster-bootstrap.sh
```

重要 システム管理サービスが再開されてブートストラッププロセスが完了するまで待ちます。

ステップ 6 クラスタ管理 IP コントローラ VM からログアウトします。
